■救急救助編■

令和7年中の救急出動件数は、4,682件で前年（4，506件）と比較すると176件増加、搬送人員は、4，364人で前年（4，235人）と比較すると129人増加しました。 また、救助出動件数は64件で、前年（58件）と比較すると6件増加しました。

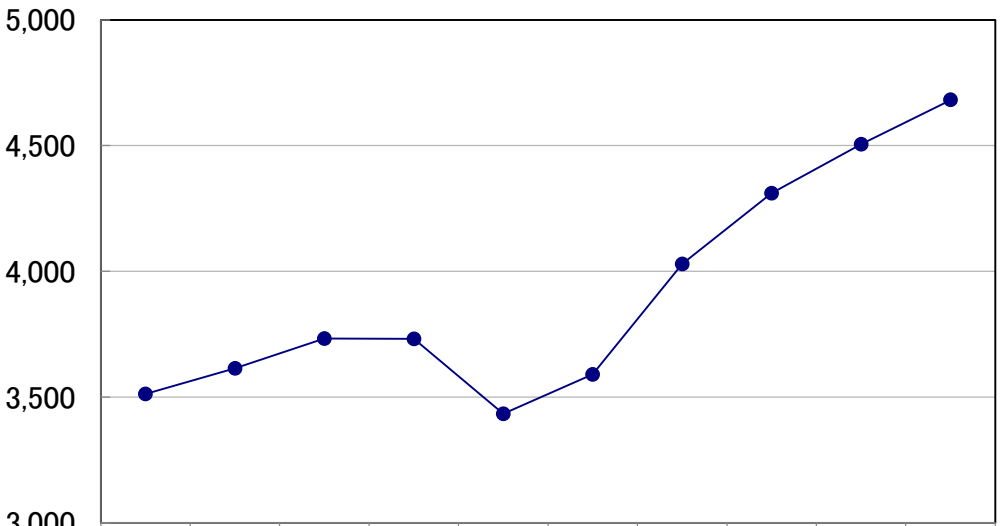
複雑多様化する社会情勢や、近年多発する自然災害、ますます進展する高齢化社会の中、救急救助体制を充実強化することで種々の災害事象にに適確に対応し市民ニーズに答えられるよう努めています。

救　急　活　動

高齢化、複雑多様化する社会情勢の中、市民の救急要請に対応するため、最新の資器材を装備した高規格救急車を配備し、あらゆる救急事故に備えています。

救急救命士は、医師の具体的な指示のもと、気管挿管等による気道確保、静脈路確保、薬剤投与、ブドウ糖の投与など高度な救命処置を実施し、更なる救命率の向上を目指しています。

累年救急出動件数



	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
件数	3,513	3,615	3,733	3,732	3,434	3,590	4,029	4,311	4,506	4,682

■ 救急出動状況

区分 / 事故別	出動件数	搬送人員						不搬送件数
		死亡	重症	中等症	軽症	その他	計	
合計	4,682	101	589	1,560	2,114		4,364	339
火災	4	1		2	1		4	
自然災害								
水難	6			2	2		4	2
交通事故	202	2	14	22	158		196	24
労働災害	36		6	8	23		37	
運動競技	14			1	13		14	
一般負傷	713	5	162	129	379		675	39
加害	15				13		13	2
自損行為	25	4	1	2	7		14	11
急病	3,226	88	282	1,121	1,487		2,978	249
その他 （転院搬送等）	441	1	124	273	31		429	12

■　救急出動状況（月別）

事故別／月別	計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他		
												転院搬送	医師搬送	その他
合　計	4,682	4		6	202	36	14	713	15	25	3,226	429		12
昨年比	176	1		△ 2	△ 10	△ 2	△ 10	42	△ 4	△ 6	176	△ 12	△ 1	4
東　署	2,546	4		2	120	20	5	377	10	13	1,757	232		6
西　署	2,136			4	82	16	9	336	5	12	1,469	197		6
１　月	461				13	1		67	1		334	44		1
２　月	401	1		1	14	2	1	68	1	2	283	28		
３　月	379	1		1	20	4	2	59		3	253	36		
４　月	415			1	17	5	2	62	1	3	278	44		2
５　月	311	1			19	2	2	39		1	213	32		2
６　月	351			1	15	4		46	2	1	244	35		3
７　月	393	1		1	11	6	2	63	3	3	264	38		1
８　月	425				15	5	2	58	2	2	316	23		2
９　月	352				26	4	2	57			236	27		
１０月	354				20		1	52	3	4	237	37		
１１月	402				17	2		63		4	278	37		1
１２月	438			1	15	1		79	2	2	290	48		

■　救急出動状況（累年比較）

事故別／月別	計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他		
												転院搬送	医師搬送	その他
令和2年	3,434	2		7	245	38	10	505	13	17	2,270	307	3	17
令和3年	3,590	3		3	214	35	10	579	13	21	2,313	388		11
令和4年	4,029	3		8	193	34	15	581	15	25	2,683	460	2	10
令和5年	4,311			10	208	31	19	665	13	29	2,892	427	1	16
令和6年	4,506	3		8	212	38	24	671	19	31	3,050	441	1	8
令和7年	4,682	4		6	202	36	14	713	15	25	3,226	429		12

救急出動状況

■ 年齢別搬送人員

年齢区分	新生児	乳幼児	少年	成人	老人	年齢不詳	合計
	生後28日以内	生後29日以上 満7歳未満	満7歳以上 満18歳未満	満18歳以上 満65歳未満	満65歳以上		
火災				2	2		4
自然災害							
水難			1	2	1		4
交通事故		4	23	102	67		196
労働災害				30	7		37
運動競技			11	3			14
一般負傷		24	13	83	555		675
加害				11	2		13
自損行為				10	4		14
急病	2	100	57	608	2,211		2,978
その他	11	5	6	78	329		429
合計	13	133	111	929	3,178		4,364

■ 曜日別出動状況

曜　日	合　計	日	月	火	水	木	金	土
件　数	4,682	633	701	694	659	637	719	639

■ 時間別出動状況

時　間	０～２	２～４	４～６	６～８	８～１０	１０～１２	１２～１４	１４～１６
件　数	180	143	168	305	614	622	558	492
時　間	１６～１８	１８～２０	２０～２２	２２～２４	合計			
件　数	511	480	331	278	4,682			

■ 病院別搬送状況

病　院　別	市内			市外			合計
	救急告示病院	その他の病院	その他の場所	救急告示病院	その他の病院	その他の場所	
搬　送　人　員	4,215	24		124	1		4,364

■　応急手当上級・普通救命講習及び救急講習実施状況

舞鶴市では、救急出動の増加、また、心停止、呼吸停止や大量出血などの一刻一秒を争う傷病者が発生した場合に備え、救命効果の一層の向上を目的として、その現場に居合わせた市民（バイスタンダー）による応急手当を普及するため、応急手当上級救命講習を年１回、応急手当普通救命講習を定期的に実施し、１人でも多くの市民に応急手当等の知識を取得していただくために積極的に取り組んでおります。

なお、応急手当上級・普通救命講習を修了された方には『救命講習修了証』を発行し、応急手当に対する市民の意識高揚に努めています。

		応急手当上級救命講習（8時間）	応急手当普通救命講習（3時間）	救急講習	計
平成13年中	講習回数（回）		23	70	93
	受講人数（人）		483	2,734	3,217
平成14年中	講習回数（回）		32	74	106
	受講人数（人）		603	2,417	3,020
平成15年中	講習回数（回）		20	54	74
	受講人数（人）		409	2,075	2,484
平成16年中	講習回数（回）		21	101	122
	受講人数（人）		532	3,266	3,798
平成17年中	講習回数（回）		24	77	101
	受講人数（人）		351	2,780	3,131
平成18年中	講習回数（回）		28	75	103
	受講人数（人）		592	2,637	3,229
平成19年中	講習回数（回）	1	59	89	149
	受講人数（人）	42	916	2,762	3,720
平成20年中	講習回数（回）	1	57	94	152
	受講人数（人）	38	777	3,116	3,931
平成21年中	講習回数（回）	1	37	97	135
	受講人数（人）	39	442	2,969	3,450
平成22年中	講習回数（回）	1	39	89	129
	受講人数（人）	16	493	2,723	3,232
平成23年中	講習回数（回）	1	35	116	152
	受講人数（人）	11	505	3,170	3,686
平成24年中	講習回数（回）	1	41	83	125
	受講人数（人）	17	541	2,846	3,404
平成25年中	講習回数（回）	1	47	120	168
	受講人数（人）	24	587	6,283	6,894
平成26年中	講習回数（回）	1	39	120	160
	受講人数（人）	31	486	5,824	6,341
平成27年中	講習回数（回）	1	33	118	152
	受講人数（人）	26	369	5,163	5,558
平成28年中	講習回数（回）	1	32	118	151
	受講人数（人）	29	367	5,230	5,626
平成29年中	講習回数（回）	1	35	129	165
	受講人数（人）	16	580	5,344	5,940
平成30年中	講習回数（回）	1	35	134	170
	受講人数（人）	25	441	5,853	6,319
令和元年中	講習回数（回）	1	38	131	170
	受講人数（人）	17	473	4,176	4,666
令和2年中	講習回数（回）	1	21	57	79
	受講人数（人）	12	287	2,229	2,528
令和3年中	講習回数（回）	1	22	56	79
	受講人数（人）	19	256	1,763	2,038
令和4年中	講習回数（回）	1	22	77	100
	受講人数（人）	11	390	2,315	2,716
令和5年中	講習回数（回）	1	23	97	121
	受講人数（人）	15	362	2,787	3,164
令和6年中	講習回数（回）	1	30	120	151
	受講人数（人）	15	465	3,818	4,298
令和7年中	講習回数（回）	1	22	127	150
	受講人数（人）	10	355	4,257	4,622
計	講習回数（回）	19	815	2,423	3,257
	受講人数（人）	413	12,062	88,537	101,012

（注１）応急手当上級救命講習：ＡＥＤの取扱方法を含めた成人、小児、乳児に対する「心肺蘇生法」「止血法」「傷病者管理法」「外傷手当」等の講義・実習・効果測定を実施しています。

（注２）応急手当普通救命講習：ＡＥＤの取扱方法を含めた成人に対する「心肺蘇生法」「止血法」を中心とし小児、乳児に対する心肺蘇生法を加えた講義・実習を実施しています。

（注３）救　急　講　習：事業所・防災組織等又はその他の組織から救急に関する講習の要請に応じて応急手当等の基礎講習を実施しています。

救急用資機材の現況

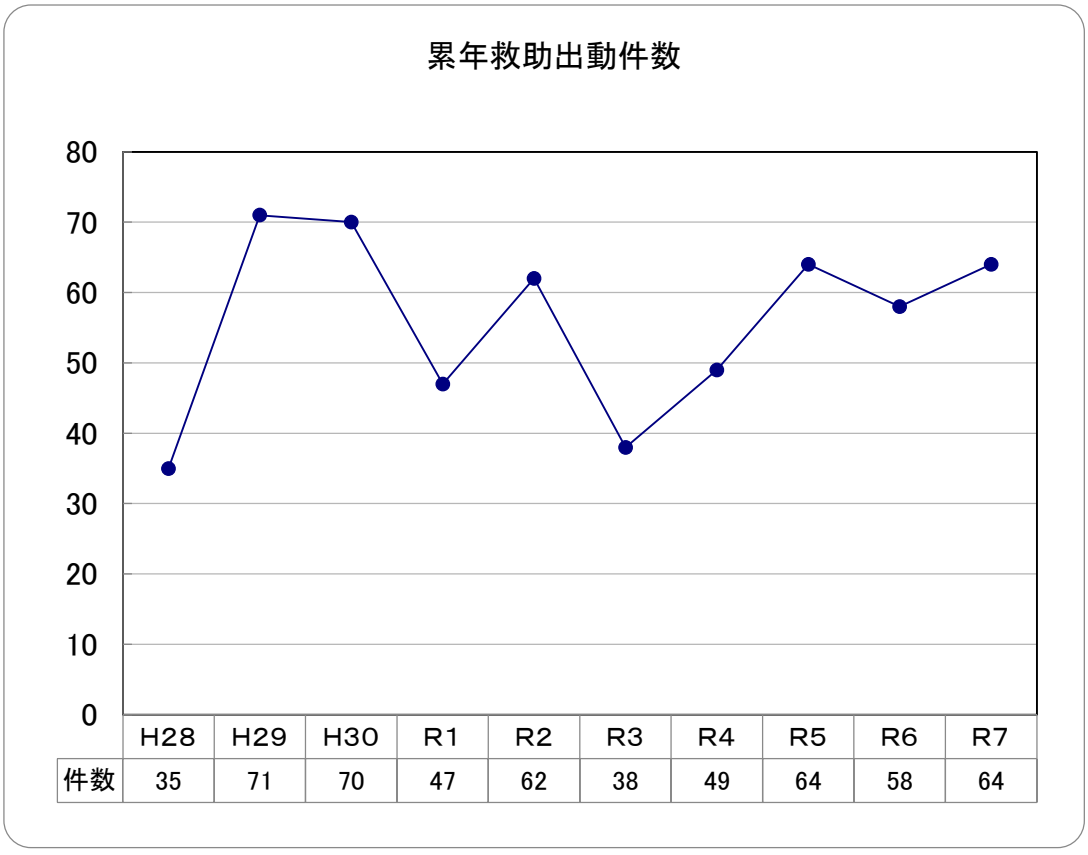
■　救急用資機材の現況　（令和８年４月１日現在）

種　別	資機材名	数　量	形　式　等
搬送用資器材	ストレッチャー	5	
	スクープストレッチャー	9	
	アイソレーター装置	2	
	その他担架	9	
呼吸・循環管理用資器材	車載用酸素ボンベ	23	
	携帯用酸素ボンベ	34	
	自動心肺蘇生器	4	
	手動式人工呼吸器（成人用）	10	
	手動式人工呼吸器（小児用）	9	
	自動式人工呼吸器	5	
	半自動式除細動器	6	
	輸液、薬剤投与セット	一式	
	気道管理用器具	一式	
	ビデオ喉頭鏡	4	
固定用資器材	全脊柱固定セット（バックボード）	15	
	全脊柱固定セット（バックボード以外）	一式	
	頸椎固定器具	一式	
	陰圧副子	2	
	その他副子	一式	
観察用資器材	パルスオキシメーター	10	
	心電図計	5	
	血圧計	11	
	聴診器	12	
異物除去用資器材	喉頭鏡	10	
	吸引器	6	
	その他異物除去資器材	一式	
その他資器材	分娩用資器材	一式	
	救出用資器材	一式	
	通信用資器材	一式	
訓練用資器材	心肺蘇生訓練用人形（成人）	11	
	心肺蘇生訓練用人形（小児）	2	
	心肺蘇生訓練用人形（乳児）	7	
	高度救急処置訓練人形	3	
消毒用資器材	オゾン滅菌装置	2	
	オゾン水生成装置	2	

救　助　活　動

火災や交通事故現場において人命を救助する活動は、消防業務の中でも重要な活動です。火災現場で逃げ遅れた人、交通事故により車内で挟まれたり下敷きとなった人、建物内に閉じ込められている人、工場等で機械に巻き込まれた人などを救出するためには高度な救助技術を必要とします。

これら多種多様な災害に対応するため、日頃から隊員の訓練を行い救助体制の充実強化に努めています。



	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
件数	35	71	70	47	62	38	49	64	58	64

■　救助出動状況（前年比較）

事故別/区分		令和７年			令和６年			比較（△減）		
		出動件数	活動件数	救助人員	出動件数	活動件数	救助人員	出動件数	活動件数	救助人員
合計		64	36	39	58	36	36	6		3
火災	建 物	1		1	4	3	1	△ 3	△ 3	
	建物以外									
交通事故		10	3	4	13	8	11	△ 3	△ 5	△ 7
水難事故		3	2	2	6	5	5	△ 3	△ 3	△ 3
風水害等自然災害										
機械による事故					1			△ 1		
建物等による事故		33	23	24	21	15	14	12	8	10
ガス及び酸欠事故		3	1	1				3	1	1
破裂事故										
その他の事故		14	7	7	13	5	5	1	2	2

■　救助出動状況（月別）

事故種別 / 月別件数	出動状況											活動状況	
	火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械等による事故	建物等に係る事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合　計	活動件数	救助人員
	建物	建物以外											
合　計	1		10	3			33	3		14	64	36	39
１　月							2				2	2	2
２　月				1			3			2	6	6	6
３　月			1	1			3	1			6	4	4
４　月			2				3	1		2	8	3	3
５　月	1		1				5			3	10	4	5
６　月							3				3	3	4
７　月							3			2	5	3	3
８　月			2				1			1	4	2	2
９　月			1				2			1	4	1	1
１０月			2				1				3	2	3
１１月							5	1		1	7	6	6
１２月			1	1			2			2	6		

■　救助出動状況（累年比較）

事故種別等 / 年別数	出動件数 / 救助人員	事故種別										合計
		火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械等による事故	建物等に係る事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	
		建物	建物以外									
令和３年	出動件数（件）			6	2			20			10	38
	救助人員（人）			5	2			15			8	30
令和４年	出動件数（件）	2		13	3		1	22	1		7	49
	救助人員（人）	1		10	2		1	14	1		4	33
令和５年	出動件数（件）	1		7	5	1	2	31			17	64
	救助人員（人）			3	4	2	1	26			11	47
令和６年	出動件数（件）	4		13	6		1	21			13	58
	救助人員（人）	1		11	5			14			5	36
令和７年	出動件数（件）	1		10	3			33	3		14	64
	救助人員（人）	1		4	2			24	1		7	39

救助用資機材の現況

■　救助用資機材の現況　　（令和８年４月１日現在）

種　　別	機　　材　　名	数　量	形　　式　　等
一般救助器具	かぎ付はしご	1	チタン製３ｍ級
	三連はしご	1	ステンレス製９ｍ級×１
	空気式救助マット	1	スーパーソフトランディング
	救命索発射銃	1	ミロクＭ－３００型
	平担架	2	タイタン×２
	ロープ	3	
	カラビナ	30	
	滑車	7	
重量物排除器具	可搬ウインチ	2	チルホール
	ワイヤーロープ	13	
	マンホール救助器具	1	レスキュー４２ー式　兼用
	救助用簡易起重機		
	電動油圧ジャッキ	1	ラムシリンダー
	電動油圧スプレッダー	2	ルーカス（スプレッダー：１、コンビツール：１）
切断器具	エンジンカッター	3	スチール：１、ハスクバーナ：１、マキタ電動：１
	ガス溶断器	1	酸素溶断器（プライムカット）
	チェーンソー	2	マキタ：１　Zenoah：１
	鉄線カッター	2	ボルトクリッパー
	電動油圧切断機	1	ルーカス（カッター）
破壊器具	万能斧	3	ベンケイ
	ハンマー	1	
	携帯用コンクリート破壊器具	1	ストライカー
検知測定器具	可燃性ガス測定器	1	イグザム２５００　兼用
	酸素濃度測定器		
	有毒ガス測定器	1	ドレーゲル
呼吸保護器具	空気呼吸器	14	
	空気補充用ボンベ	55	予備ボンベ
隊員保護器具	耐電手袋	8	
	安全帯	15	墜落制止用器具
	携帯警報器	5	ボディーガード
	防毒マスク	5	
	陽圧式化学防護服	6	重松６０００ＧＴＢ
	耐熱服	2	器具庫保管
	耐電服一式	8	
	耐電長靴	5	
検索器具	簡易画像探索器	2	シースネーク：１　プロカム：１
除染器具	除染シャワー	1	除染テント
	除染剤散布器	2	
	排水ポンプ	1	
	パネル水槽	1	

種　　別	機　　材　　名	数　量	形　　式　　等
水難救助器具	救命胴衣	11	内６着は流水救助器具一式のもの（ＰＦＤ）
	浮標	1	
	救命ボート	1	
	流水救助器具一式	6	
山岳救助用器具	登山器具一式	1	
	バスケット担架	1	
その他の救助器具	投光器一式	2	スタンドライト：１　エリアライト：１
	携帯投光器	10	ストリームライト
	携帯拡声器	3	
	携帯無線機	5	
	応急処置用セット	1	
	車両移動器具	1	ゴージャック